

きのさ

議会だより

令和3年(2021)

発行/5月27日

No.139

令和3年第3回2月臨時会・第4回3月定例会・第5回4月臨時会



村民が安心して暮らせる日が
一日も早く訪れる事を願い



新型コロナウイルスワクチン集団接種

■目次

- 令和3年第4回3月定例会（10人の議員一般質問） P 2～12
- 令和3年第3回2月臨時会・第4回3月定例会
　　第5回4月臨時会「議決結果」 P 13～15
- 政務活動費について P 16



■発行：宜野座村議会

■編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1392 沖縄県宜野座村字宜野座296番地 電話（098）968-8326

我が村政を問う

3月定例会では、10人の議員が 29件の ※一般質問（施政方針に関する質問含む）を行い、活発な議論を展開しました。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人30分以内で、答弁時間は含まない。質問した議員は自ら責任をもって原稿（資料や写真・イラストを含む。）をおこし、それを掲載しています。

（1人1ページ）

詳しくは各区公民館、村文化センター図書館に配布される議会会議録又は、村ホームページから、議事録をご覧ください！

※一般質問とは??

村政全般にかかわるさまざまなテーマについて、村の方針や村長の考え方、事業の計画や詳細、効果など村民の生活にかかわる多岐にわたった内容を問い合わせいただくこと。議員にとって一般質問は、もっとも華やかで意義のある発言の場であり、住民から重大な关心と期待を持たれる大事な議員活動です！

伊芸朝健 議員 (P3)	新里文彦 議員 (P4)	眞栄田絵麻 議員 (P5)	津嘉山朝政 議員 (P6)	仲間信之 議員 (P7)	小渡久和 議員 (P8)	山内昌慶 議員 (P9)	照屋忠利 議員 (P10)	平田嗣義 議員 (P11)	當眞嗣則 議員 (P12)
一、放課後児童健全育成事業 農地で営農型太陽光の取組み 施政方針について	一、男女共同参画社会づくりに向けて本村の取り組み 第2回子ども議会開催	一、辺野古新基地問題 二、社会福祉及び計画（障害・高齢・医療） 三、介護事業と社会福祉事業	一、辺野古新基地 二、村道中原線道路改良工事 三、緑化振興会について	一、北部地域ダム協議会設置 二、村道中原線道路改良工事 三、里道整備について 四、新型コロナウイルス 五、第5次総合計画 六、施政方針について	一、新型コロナウイルス 二、役場の人事について 三、村政3期目について	一、ゴミの回収や処理に関する方々への慰労金の対応 二、宜野座福地川沿い植栽管理 三、施政方針について 四、公共施設建替えの予算措置は	一、堆肥の利用状況 二、コロナ禍の中の高齢者への対応 三、施政方針について 四、健康づくり	一、福祉事業 二、健康づくり	一、施政方針について



伊芸 朝健 議員

放課後児童健全育成事業

問

条例等、基準と運営指針は。

答

當眞村長

村では国の奨励基準である放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準に基づき、平成26年12月に宜野座村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定。主な基準としては設備の基準、職員配置、開所時間や日数などがある。

本条例と、村放課後児童健全育成事業実施要綱や、国が示している放課後児童クラブ運営指針に規定されている支援の内容等に係る基本的な事項等を踏まえ、各放課後児童クラブの実態に応じ

料は。

問 国、村の交付金・補助金・委託

て創意工夫を図り、放課後児童クラブ運営を行っている。

組織体制は。

村長

各クラブへの補助金交付にて運営されている。設置は松田区、宜野座区、惣慶区、漢那区の4区で行われており、区長がクラブ設置設長を担っている。クラブの設置主体については、惣慶区は区が運営主体で、他3区は放課後児童クラブ運営委員会が運営主体となつていて。各クラブには運営規定が定められており、評議委員会も設置されている。

問 事故発生時の対応は。

答 村長

各クラブにて対応を行い、必要に応じて村へ事故報告書の提出を行う。各クラブでは、児童や職員の傷害保険、損害賠償責任保険加入を義務づけており、万が一事故が発生した場合に備えるよう指導している。

施政方針について

問①

学校給食費積立金の根拠は。

答 村長

子ども子育て支援交付金を活用し、補助率は国、県、村、それぞれ3分の1となっている。

農地で営農型太陽光の取り組み

問

農地で本事業に取り組む際、どのような条件、あるいは農地法の許可が必要か。

答

山内農業委員会局長

太陽光発電設備を設置するこにより、農業と発電を両立する取組である。設備の設置は、農地法に基づく一時転用許可が必要となる。一時転用の許可としては、當農の適切な継続が確実かどうか。農作物の収穫量を地域の同じ年の平均値と比較して、おおむね8割以下にならないように維持することが挙げられる。

問② 漢那赤崎1号線の全体工事計画の状況は。

答

河上建設課長

漢那区から、平成24年行政懇談会の要望で、漢那小学校に渡る橋を増やし今回1橋を追加し3橋を予定している。今回造る予定の橋は歩道もプラスして、車道5メートルに歩道が2メートルの橋梁を予定しており、既設の橋もすべて造り直す予定。

答

村長

学校給食費の対象となる幼・小・中の児童生徒は、毎年多少の変動があるが、令和3年度は813名おり、年間2,649万1,520円。その予算を年単価とし積立期間を8年、取崩し執行期間を10年として、総事業費2億6,491万5,200円の事業申請をしていく予定。この年単価は、各家庭に請求していた保護者負担分で、そのほか食育等を目的として追加で村が負担している分がまかない材料費として年間1,360万2,320円計上している。

問② 漢那赤崎1号線の全体工事計画の状況は。

答

河上建設課長

漢那区から、平成24年行政懇談会の要望で、漢那小学校に渡る橋を増やし今回1橋を追加し3橋を予定している。今回造る予定の橋は歩道もプラスして、車道5メートルに歩道が2メートルの橋梁を予定しており、既設の橋もすべて造り直す予定。

第2回子ども議会

開催予定は



新里 文彦 議員

問 子ども目線子供たちが感じ学びスポーツも何でもやりたかった。経済的にも我慢させられた。今年の在り方を確認したい。

答 新里教育長

令和2年度はコロナ禍の中、休業期間中が27日間発生し、その間、また学校が再開されても夏季休暇の短縮などがあって、行事の中止などもあった。コロナ禍の中で生きなかつたということは残念である。新年度においてはそういう状況も踏まえて宜野座高校のほうにも宜野座村の行政を、宜野座村自身を意識していくだけだめに、今回は中学校と高校生併せての開催をしたいと考えている。

問 選挙権も18歳からある。学生は学生、子供である。大学生対応は今後どうお考えか。

答 教育長

大学生については、意見が話し合えるような場が持てるかなど検討していきたい。



第1回子ども議会の様子
(第2回は令和3年11月予定)

問 子供から大人まで、全体で学べる映画などを上映し、自治の力をつける周知事業(特別活動)はできなさいか。

答 當真村長

子供から高齢者まで遊びの機会をもつ、映画上映や演劇等を通して、児童から大人まで、全村民向けに開催をしていくことにつ

社会福祉及び計画

介護事業と 社会福祉事業

いっては、福祉教育や啓発活動において極めて重要なことであり、予算や事業内容を検討し、今後の開催に向けて関係機関と調整を行っていく。

ぜひ活用していただきたい村の健康づくり事業の予算があるが、各区でなかなか使っていただけではない状況がある。そういう財源も活用しながら健康づくりの映画上映とか、地域だったらできることができることが、現実にあると思っている。お互いにこの辺は連携しながら、実施に向けて、また議員が求めるような、みんなで支えられる体制づくりも含めてやつていただけたらと思う。開催に向けては前向きに考えていきたい。

はあるかと思う。ただやはり協議については、今の状態がベストという話ではなくて、まだまだ村としても課題を抱えているため、我々との連携も、我々側からのアプローチも足りないところもあるうかと考えるため、その辺りはお互い信頼関係の下で話し合いをしながら、今後の福祉事業の充実に向けて取り組んでいかなければと考えている。

第3次宜野座村 地域福祉活動計画 (平成29年度～平成33年度)

基本目標1

- ・広報啓発活動の充実、福祉活動の推進、福祉課題の把握

基本目標2

- ・ボランティア活動の充実、地域福祉への住民参加の促進、関係団体の育成支援の充実

基本目標3

- ・自立生活支援事業の推進、共同作業所の運営、介護保険事業の推進、権利援護の充実

基本目標4

- ・経営基盤の強化、財政基盤の強化、事務局体制の強化、拠点施設の管理運営

社会福祉協議会が設立された当時と今の状況というのは大きく変わってきたと思う。特に民間事業者がかなり増えてきたということは事実であり、お互い重なり合う部分が出てきたというこ

男女共同参画

社会づくり

問 本村の取組は。

答 畠村長

平成22年3月策定、宜野座村男女共同参画推進計画。宜野座りつ

かプランで、女性登用30%の目標を掲げ推進に取り組んでいる目

標達成のため委員の選任方法や

会議の持ち方、人材の情報収集、発掘に努める。

令和2年4月現在、女性委員の

登用率19・1%。

今後も学校における男女平等

意識の推進や人材教育の推進に

努める。

眞栄田絵麻 議員

答

下里総務課長

問 女性委員の登用率30%の目標に対し令和2年の登用率19・1%と目標にほど遠い原因は。

答 村長

戦争で亡くなられた遺骨は遺族の皆様にきちんと国の責任で返していく事が必要と思っていました。そういう事が必要だと思っていました。技術的なものとか、お願いして引き受けてくれないこともある。今後委員を任命する際もある。今後委員を任命する際は意識して取り組む。

女性管理職の割合は。

答 村長

令和2年4月現在、管理職14名うち女性2名14・3%、課長補佐14名うち女性4名28・6%、係長14名うち女性9名64・3%。

問 女性の登用が進んでいない沖縄県は13・3%。本村は14・3%だがどういう認識か。

答 村長

管理職になる世代の採用自体が少ないので、時代背景も一つの要因と思う。過去には課長になれる女性職員も多くいたというが、推薦しても固辞された。女性の視点も必要であり多くの女性が頑張っている。男性と共に切磋琢磨しながら適任な人材を登用したい。

問 意思決定の場で多数占める男性的の皆さんがある現実を認め努力すべきでは。

て使うべきではないと考えている。

村道中原線改良工事

問

河上建設課長

ストップは考えていない。もし

辺野古埋め立てに使用する土砂を、戦没者遺骨が眠る本島南部から採集する計画もあり、その計画断念を求める沖縄県遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表具志堅さんが県民広場でハンガーバストライキを始めたことについて見解を。

問 今後どのように取り組んでいくか。

答 村長

県と協議し、万が一中止という事になつた場合は問題が起きないようにしていかなければなりません。事業を計画してきた経緯もあるので進めていきたい。関係地主がおり個人の財産ですので強制的に行政が代執行みたいなことは避けるべき。関係者の理解が得られるよう努力する。

ることをどう受け止めているか。

えられた権限の中で……が村長の常套句である。「特別な権限」「与えられた権限」とは何か。

答 村長

「総論賛成各論反対」は当然あ

る。私も100%支持されている

とは思わない。政策実現に向け、村民の目線を大切に頑張りたい。



津嘉山朝政 議員

辺野古新基地

問 辺野古新基地問題の原点は何だと考えるか。

答 當真村長

世界一危険な普天間基地の返還、周辺住民の危険な状況が原点だと考える。

問 私は1995年の少女暴行事件が新基地問題の発端で、沖縄県民の人権蹂躪事件の長い歴史が新基地問題の原点だと考えるが、どうか。

答 村長

ヘイト論文、2010年の在沖米国総領事の沖縄人蔑視発言など、大きな権威、権力からの沖縄ヘイトの動きが気になる。ヘイトスピーチ、条例制定についての村長の考えは。

問 最近のハーバード大学教授のヘイト論文、2010年の在沖米国総領事の沖縄人蔑視発言など、大きな権威、権力からの沖縄ヘイトの動きが気になる。ヘイトスピーチ、条例制定についての村長の考えは。

答 村長

ヘイトスピーチは、当然よろしくない。条例制定はまだ検討していない。「表現の自由」もあり、今後掘り下げて考えたい。

問 三選を果たしたが、県民投票後も新基地反対の村民が多数であ

答 村長

おっしゃる通りだというふうに思う。

問 私は宜野座村が普天間になることを心配している。宜野座村民が最大の被害者にことは以前確認したように明らかである。先を読み、あらゆる局面を想定して対処するのが政治家の仕事、責任である。新基地が機能した場合を想定しているか。

答 村長

私も危惧している。新基地の影響は継続して考えていく。

問 村民が期待するのは、村長として子どもたちの命と未来、平和で静かな村民生活をどう守るか、具体的な施策を示すことであり、そのための行動、活動を強化してほしいということである。この点、どうお考えか。

答 村長

尽力していきたいと考える。

問 三選を果たしたが、県民投票後も新基地反対の村民が多数であ

る。私は移設先の首長ではない。それでも特別な権限を有していない。申し

答 村長

基地問題についてはその都度要請している。新基地の影響についても強く申し入れており、発言していいわけではない。施工工事に関しての権限がないと申し

上げている。基地以外にも住民の様々な要望や村の課題があり、その克服のために行動している。ご理解願いたい。

北部ダム協議会 設置について



小渡 久和 議員

問 北部地域の9か所のダムから中南部へ90%あまり送水され、県民の生活に必要な水であることは言うまでもない。北部地域の活性化を図るためにも協議会の設置が望ましい。令和元年度の3月もこの話をしたが、その後の話合いは進んでいいのか。

答 當真村長

北部12市町村長による沖縄担当大臣への要請行動の際に、関係首長に北部地域ダム協議会の開催を呼びかけたが、理解は示すものの開催には至っていない。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により協議することが

困難であった。この件について協議が必要なため、名護市を除くダム所在町村で、新年度に入つてから協議していこうと確認している。

問 国から無償で漢那ダムを譲渡し、村で漢那ダム運営はできないのか。

答 村長

ダム全体の管理運営については、災害時の対応や水位の調整、各種機器の取扱いなど、県民への安心安全な水の安定供給の維持が技術的に困難なことから、現実的に管理運営していくことは難しい。

里道整備

問 令和元年12月に質問した区から要請のあつた場所について、どのような考え方か。

進めている調査などについては、地主などへの合意形成に必要な条件整備の範疇であることから、基本的に補助金返還の対象ではないと回答があった。

進捗状況について、本道路は現在、測量調査業務を終え、国道へ接続するための取り付け協議を

答 村長

現場確認及び検討を行つたが、現段階では特定の方の利用が予想される道路ということで、道路整備をすぐに行うことは難しい。払い下げの質問については、周辺は複数の方が利用する里道であるため、現時点では、払い下げについては難しい状況にある。

村道中原線 道路改良工事

問 進捗状況について。

答 村長

今後の予定として、文化財調査業務等も進めながら、早期の工事完成を目指していきたい。

施政方針について

問 道路変更等は可能なのか。

答 村長

今年、宜野座区の八月十五夜あしひが125周年になる。そのためにも国の無形文化財の指定を目指しているが、村長として今まで関係機関へ話をされたようだが、どのように進んでいいのか。

基幹道路の役割の面から見ても、原案が最適だと考える。進路変更となると、現在の沖縄振興公社投資交付金事業の補助対象ではなくなり、事業の休止になる可能性もある。

事業が休止となつた場合を県に確認したところ、既に施工が完了している元の嘉手納食堂付近から漁港に至る区間については事業完了となつているため、補助金返還の対象にはならない。現在

答 新里教育長

沖縄県の協力と文化庁への働きかけを要請している。

新型コロナウイルス



仲間 信之 議員

問

コロナと共生・共存する社会になるだろうと思つて村独自のコロナに対する考えは。

答

當眞村長

今、スポーツイベントなども既にオープン戦など、お客さんを一部入れて行われたり、野球などが行われたりといふようなことがあるので、感染状況に配慮しながら対応していく必要がある。本村も様々事業があるので、イベントなどについては、ある程度人数を制限したり、内容を精査しながら対応していきたい。

答

教育長

多くのイベントが中止となり子ども達も理解しているが、我慢している。予防しながら踏み込んだ活動はできないか。

今後イベントは全て制限していくということではない。状況を

県の指針、村の指針を見た中で各学校といろいろ話し合い、現在給食等は前を向きながら食べたり、間にパーテーションを置くような対策を取っている。また、マスクを外すタイミングがある授業、例えば笛、リコーダーを吹く際とか、も活用する。今後の対策として研究しながらやっていく。

問

現状、コロナ不況による経済難民も出ている。学校教育に対する教育長の考えは。

答

當眞教育課長

1年間、コロナ禍の中で過ごしてきた、沖縄県全体としても完全に以前の状態に戻るような状況ではないと考える。

答

新里教育長

1年間、コロナ禍の中では、ただ問題は高齢者にうつして感染させることもあるのでしっかりと対応していきたい。

見ながら本来の姿に持つていけ
るよう進めていきたいと考え
ている。12月までのデータでは、
全国で6、200名弱の児童生徒
が感染した。その中で重症者はゼ
ロだった。子供はリスクが低い、
ただ問題は高齢者にうつして感
染させることもあるのでしっかりと
対応していきたい。

進めている。

役場の人事

問

下里総務課長

コロナ禍の中、一番難儀して頑張ってくれたのが役場の皆さんだと思う。担当職員が変わると、引継ぎ事項とは別に、業務における自分の考え方に入ると思うが、どうなのか。

答

村長

各イベントの開催については、国、県の対応方針などに沿って開催していく。開催時期や規模などを慎重に検討しながら、実施ガイドラインを事業ごとに作成し、実施の可否を判断し、取り組んでいきたい。

選挙に関しては、村長という仕事をにまた就くことになったので、全ての村民に対しても意見を聞き、向かいながら、また意見を聞きながら、村の発展のために尽力していくために、しっかりと仕事をしていきたい。

村政3期目について

問

ウィズコロナの中で村の事業を開催するにあたり、どう対応していくか。

望

コロナ禍、正しく恐れて、正しく予防しながら、また行事等も例年どおりに戻れるように努力しながら頑張っていきましょう。



山内 昌慶 議員

答

現在、個人の事業者に委託している。しかし受託者側の都合により今年度をもつて契約を終了したいとあつた。今後については法人会社に委託する。

問

公募型プロポーザル方式とはどのような方式か。

答

石山村民生活課長
見積額の提出、会社の法人登記の内容、従業員数、業務経験、業務経歴、そのような書類を提出していただき、業者選定委員会の副村長、総務課長、企画課長、会計管理者、私の5名の委員で点数化して審査している。

問

メンバーや誰が選んだのか。

答

村民生活課長

副村長と総務課長と相談し決定した。

問 2月18日の臨時会の時、上限額について入札の関係上、今は差し控えるということが公募型で公表したというのは。

答

村民生活課長
公募の開始が2月19日、臨時会の翌日でしたので、不平等になるということで差し控えた。

答

平田健康福祉課長
生活支援金として、給付している。

問 ごみ回収車の運営状況と今後の考え方。

問

今回の申込者は何社か。

答

村民生活課長
2社となつてある。

問

平成22年度から26年度までの5年間と平成27年度から今年度までの609万円、この間12万円しか上がっていないが、今回上げ幅があまりにも大きすぎるのはどうしてか。

答

野辺健康福祉課参事
ワクチンの到着が4月26日の週の予定。まず高齢者に関しては、集団接種という形で予定。日程はまだ発表できるところではない。

答

自分で来られない人についての対応は。

問

自らで来れない人についての対応は。

答

健康福祉課参事
マイクロバスで各公民館と集団接種の場所をピストン運送で考えている。

問

城原区老人レクリエーションセンターの老朽化が早く、コンクリート造りへの建替え要請をしている。どのような対応を考えているか。

答

城原区老人レクリエーションセンターの老朽化が早く、コンクリート造りへの建替え要請をしている。どのような対応を考えているか。

問

公共施設建替えの予算措置

答

城原区老人レクリエーションセンターの老朽化が早く、コンクリート造りへの建替え要請をしている。どのような対応を考えているか。

答

補助メニューなどある程度めどがつけば、建替えについても今後検討していく。

答

自らで来れない人についての対応は。

げている。

ワクチン接種について、宣野座村はどういう状況か。

答

ごみ回収車の運営状況と今後の考え方。

答

ごみ回収車の運営状況と今後の考え方。



照屋 忠利 議員

の購買のほうに搬入できなかつたのか。その理由は。

答

石川産業振興課長

農家の方が一気に買い、ため置きみたいな形で畑に保管している。昨年のようなことが無いように、現在堆肥センターで調整しながらやっている。

堆肥の利用状況について

問

村と区、合わせて90%の高率補助で農家としては使いやすく助かる。高率補助後の農家の利用状況はどうなっているのか。

答

當眞村長

昨年3月1日より、宜野座堆肥の購入補助について、それまでの25%から50%へ補助率を変更した。バラ堆肥、袋詰め堆肥を合わせて1539・3トン。昨年度に比べて944・6トンの出荷増となつており、村内農家の利用が対前年度比で約2・8倍に増加している。

問 昨年、農協に注文しに行つた測があるにもかかわらず、農協

宜野座福地川沿い植栽管理

答

村長

福地川沿い（松田側）に約88本のさがり花が植栽された。今後の植栽管理について、村の考え方方は。

松田区から要望のあつた宜野座福地川沿いの美化推進におけるさがり花植樹を、風景街道整備事業として、新たな観光スポットの創出を目的に実施し88本のさがり花を植樹している。今後の植栽管理について草刈りなどの必要な維持管理は村で実施し、植栽したさがり花の管理については、これまでの村道の植栽と同様に、松田区のほうで管理をお願いしたい。

施政方針について

問

宜野座高校の支援について。

近年、定員割れが続いて学級数の減少が危惧されるが、ここ最近の状況を伺う。

答

新里教育長

直近の宜野座高校の入学者数120名と比較し、平成30年は98名、平成31年は88名と減少傾向にある。

今年度はまだ二次募集の状況が入っていないが、一般入試の志願者数は56名となつている。

その要因として、宜野座中学校からの進学率は、近年はほぼ半程度で推移しているが、他中学校からの入学者の減少が顕著である。現在の3クラスが2クラスになつてしまふと、戻すのが大変厳しく、80名定員になり、今後宜野座中学校から入学できない生徒が出てくる可能性や統廃合の議論につながる懸念が出でてくる。

問

志願者数が50%切つていてがら無い。堆肥の利用が増える予測があるにもかかわらず、農協

答

村長

中学3年生の生徒数が少なかつたというのが一つの要因。宜野座高校の存在が本村への経済効果、保護者の負担軽減などトータルで考えたときに、地域の学校をしっかりと支援していくたい。

答

教育長

宜野座高校が廃校になると、教育的損失、経済的損失など大変大きなものがあると思う。宜野座高校の廃校になると、外部コーチ支援等、必要な支援を講じるとあるが、具体的にどういった支援が考えられるか。

答

教育長

4部活について外部コーチの支援が行えないかと要望があつた。各部活で活躍してきたOBなど紹介できるよう宜野座高校と連携をさらに高める。また新年度予算に5部活分、計60万円計上している。

くと宜野座高校がなくなるのではないかと心配がある。

福祉事業について



平田 嗣義 議員

問

災害時等での高齢者や障がい者の対応はどのようになっているのか。

答

當眞村長

平成25年の災害対策基本法の改正により災害時に避難の支援を必要な方々の把握に努めると共に避難行動要支援者名簿を作成して高齢者や障がいの方への避難誘導、声掛け等を行っている。

問

現段階でそういうことであれば、今後どういう体制をしていくのか。

答

村長

行政サービスを実施する上で、住所登録というのは大切なこと。もし議員がそういった方、知り合いなどがいれば是非お伝えして、登録を促すなどの試みを一緒になってやっていければと思う。

問

地域協議体はどのようになっているのか。

答

村長

第二層協議体の立ち上げに向けて、各区の困りごとや課題解決に取り組むため、支え合いの推進役である生活支援コーディネーターを中心に地域で支え合う体制づくりに取り組んでいく。

問

高齢者の健康事業と介護予防の一体化事業の実施は。

答

村長

令和2年4月1日、健康保険法などの一部改正が施行され、後期高齢者医療広域連合が市町村へ保健事業の委託を行うことで、74歳以下及び75歳以上の保健事業と介護予防を連携して行う一體的事業が開始され、令和3年4月1日からの実施予定。

健康づくり

問 平成30年度の時に住民登録されていない人もいるということだったが、その辺の状況はどうか。

答 村長
行政として急ぎでやるべきじゃないのか。

防災、災害については役場だけだと厳しいところもあるので、そこを連携させてほしいと答弁している。

問 平成30年当時の課長も危惧されていて、行政として区が把握しているなら中に入つて、いなければいいでいい。いるならどう対処をするのか、行政として当然やるべきと私は理解しているから質問している。名前や住所等がな

答 村長
第一層協議体ができた、第二層をつくりたいのであれば行政として動いてほしい。もっとコーディネーターの活用をやっていたい。

問 前回、村長は令和3年度に実施できるか内部で検討するという答弁だつたが、実施すると決定した。特に理由は。

答 野辺健康福祉参事

令和2年4月の段階では正規の保健師二人が産休育休のため厳しくと、この二人が9月と10月に戻ってきて体制が整つた。やはり高齢者の医療費とか、介護給付費の適正化だつたり健康寿命の延伸だつたり早くスタートしたほうがより良いということで、みんなで協力してやって行こうとなつた。

施政方針について

問 かんなタラソラグーナの村民利用状況について。



當眞 嗣則 議員

問 宜野座村のことを誰よりも知り、誰よりも本村のことに関わっているのは役場職員だと思う。職員がタラソについて良い点、改善点を質問されたとき、すぐに答えられるようにしなければ新規会

当施設を指定管理しているおきなわスポーツイノベーション協会（株）の会員集計資料によると、本村月会員数は100名で本村の全世帯（2,600世帯）の2・7%で、当施設の建設目的の一つになっている健康増進の面から見ると実にもつたないと考へる。現在の状況が続けば指定管理契約がまた破棄される可能性があるのでないか。

宜野座村と指定管理者で月会員を増やす対策ができないか、村当局の考へは。

当施設を指定管理しているおきなわスポーツイノベーション協会（株）の会員集計資料によると、本村月会員数は100名で本村の全世帯（2,600世帯）の2・7%で、当施設の建設目的の一つになっている健康増進の面から見ると実にもつたないと考へる。現在の状況が続けば指定管理契約がまた破棄される可能性があるのでないか。

宜野座村と指定管理者で月会員を増やす対策ができないか、村当局の考へは。

答 當眞村長

かんなタラソラグーナの村民利用について、昨年から現在まで新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による休館や、利用人数

制限により施設利用者の大幅な減少で厳しい運営状況であると報告を受けている。

村民の利用促進については、健康づくり事業を実施している健康福祉課と連携しつつ、新規会員についても指定管理者のおきなわスポーツイノベーション協会（株）から、利用施設及び設備をリーズナブルな価格で商品化することで、新規利用者層を獲得し、リピーターとして会員の増を目指す事業の提案がある。現在調整中であることから、村としても可能な限り支援できるよう調整していくといたいと考えている。

員の獲得・施設利用者の増加は見込めないと考える。新型コロナウイルス感染症の拡大で利用者が減少している以外にどのような原因があるか答弁願う。

答 比嘉企画課長

私が担当して来月から2年目に入るが、当施設を委託管理しているおきなわスポーツイノベーション協会（株）の皆様と村民の健康増進を目的に当施設をどのように運営すれば施設の有効利用、有効活用につながるか話し合っていきたいと考えている。

またタラソのみならず他の分野、施設が連携することで様々な広がりが出てくるかと思つていい。そのような意味では、村民の健康づくりに大きくつながるものであり、このタラソも活用できるよう今後も取り組んでいくたい。

答 村長

今年度から指定管理している企業については、リハビリなどの専門的な視点から、企業が持つている情報やノウハウを生かしながら、より効果的な健康づくりにつなげていければと考えている。

かんなタラソラグーナ

タラソ(海のパワー)はあなたの心と体の強力なサポーターです。

その痛み、良くなることを諦めませんか?

体の不調に気づいてるけどほっといてる...という方いませんか?

こんなに近くにあるのに利害しないなんてもったいない!

タラソ利用者の声

●シニアのリハビリ 70代男性 タラソは開設当初からの利用で現在に至っています。利用にあたり大きめは腰痛・ひざ痛の改善、また日々のストレの発散に役立っています。感謝。

●シニアの健康維持 70代女性 タラソは温泉浴は部分的な湯が掛けてよく感じがして、さっぱりします。サウナ後に冷たいプールに入ると体が引き締まる感じもあります。また、気持ちは前向きになります。

●コロナ禍でも安心 40代女性 紙内はきちんと消毒されて、人混みもありません。利用後はとてもスッキリします。

お問い合わせの方は1度お電話ください! Tel:098-983-2323

Q 送迎サービスあります! A 送迎サービスが持っていない A 送迎サービスがあります!

Q 水着を持っていない A 水着が持てない場合 A レンタル水着があります!(同時にレンタルは無料サービス)

Q 水着が重いですか? A ビタントした水着でなくても大丈夫! サーフパンツや海用のTシャツやラッシュガードも着用OK!

Q 予約がいて行けづらい A 10歳児から利用OK! 各種スポーツに重要なバランス感覚や基礎体力づくりに海水プールはベストです!(タラソジュニアスクール) 違う小学生は1km~2kmを泳ぐ体力があり、持久走大会では上位入賞者も多数)

区分	月会員料金	村助成額	村民特別月料金
大人	中学以上 6,600円	1,000円	5,600円
シルバー	60歳以上 6,600円	2,000円	4,600円
小人	3歳~小学生 4,950円	1,000円	3,950円
F2(家族2名)	9,900円	2,000円	7,900円
F3(家族3名)	13,200円	3,000円	10,200円

利用毎時別途250円頂戴いたします。
※フェイスタオル不要の場合には200円のみ

村民利用率を3%から↑15%に!!

令和3年 第3回 2月臨時会（2月18日）で決まったこと

議案番号	件 名	概 要	審議結果
議案第3号	令和2年度宜野座村一般会計補正予算（第12号）について	歳入歳出それぞれ988万5千円を追加し、予算総額106億4千987万1千円とする。	原案可決
議案第4号	宜野座村特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金条例の制定について	特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、継続的な事業を実施するため、本条例を制定する。定める事業は、学校給食費とする。	"
議案第5号	宜野座村ITオペレーションパーク機能高度化工事（建築）の請負契約について	契約金額：7千777万円 契約の相手方：有限会社 丸安建設	"
議案第6号	物品の取得について	宜野座村ITオペレーションパーク備品購入 契約金額：3千522万円 契約相手：トラストコミュニケーション株式会社	"
報告第2号	福山進入路整備工事（その1）の請負改定契約の専決処分の報告について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	原案報告
報告第3号	福山進入路整備工事（その3）の請負改定契約の専決処分の報告について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	"

令和3年 第4回 3月定例会（3月9日～3月24日）で決まったこと

議案番号	件 名	概 要	審議結果
議案第7号	令和2年度宜野座村一般会計補正予算（第13号）について	歳入歳出それぞれ3千460万5千円を減額し、予算総額106億1千527万1千円とする。	原案可決
議案第8号	令和2年度宜野座村国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号）について	歳入歳出それぞれ1千308万3千円を減額し、予算総額9億4千763万7千円とする。	"
議案第9号	令和2年度宜野座村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ1万7千円を追加し、予算総額5千978万7千円とする。	"
議案第10号	令和2年度宜野座村水道事業会計補正予算（第6号）について	資本的収入額370万円を増額し、2億9千31万7千円、資本的支出額643万2千円減額し、3億5千480万7千円とする。	"
議案第11号	令和2年度宜野座村下水道事業特別会計補正予算（第5号）について	歳入歳出それぞれ753万円を減額し、予算総額1億1千535万9千円とする。	"
議案第12号	宜野座村国民健康保険条例の一部を改正する条例について	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、本条例の一部を改正する。	"
議案第13号	宜野座村手数料徴収条例の一部を改正する条例について	手数料の種類及び金額等を整備することに伴い、本条例の一部を改正する。	"
議案第14号	宜野座村パインアップル加工施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	宜野座村パインアップル加工施設を財産処分するにあたり、本条例を廃止する。	"
議案第15号	宜野座村防災行政無線デジタル化工事の請負契約について	契約金額：2億6千675万円 契約の相手方：仲程土建株式会社・有限会社花城組・特定建設工事共同企業体	"
議案第16号	宜野座村防災情報システム整備工事の請負契約について	契約金額：1億56万2千円 契約の相手方：有限会社玉城電気設備・漢那電気設備合同会社 特定建設工事共同企業体	"
議案第17号	令和3年度宜野座村一般会計予算について	歳入歳出の総額を71億9千200万円とする。 (前年比2億4千500万円の減)	"
議案第18号	令和3年度宜野座村国民健康保険事業特別会計予算について	歳入歳出の総額を7億9千43万3千円とする。	"
議案第19号	令和3年度宜野座村後期高齢者医療特別会計予算について	歳入歳出の総額を5千767万8千円とする。	"
議案第20号	令和3年度宜野座村水道事業会計予算について	収益的収入を2億7千38万3千円に、収益支出を2億4千933万7千円に、資本的収入を2億4千54万8千円に、資本的支出を3億1千718万5千円とする。	"
議案第21号	令和3年度宜野座村下水道事業特別会計予算について	歳入歳出の総額を2億2千778万円とする。	"

議案番号	件 名	概 要	審議結果
議案第22号	令和2年度宜野座村一般会計補正予算(第14号)について	歳入歳出それぞれ5千930万9千円を減額し、予算総額105億5千596万2千円とする。	原案可決
議案第23号	宜野座村ITオペレーションパーク機能高度化工事(建築)の請負改定契約について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	"
報告第4号	令和3年度沖縄県町村土地開発公社事業計画書の報告について	沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告(本村での実施なし)	原案報告
同意第1号	宜野座村副村長の選任について	副村長に下里哲之氏(城原区出身)を選任する。(結果:賛成10、反対1)	原案同意
同意第2号	宜野座村教育委員会委員の任命について	教育委員に屋良宣克氏(宜野座区出身)を任命する。	"
議員提出議案第1号	宜野座村議会会議規則の一部を改正する規則について	「標準」町村議会会議規則の一部を改正に伴い、本規則の一部を改正する。	原案可決
意見書第2号	沖縄本島南部における土砂採取計画断念に関する意見書(案)について	沖縄本島南部における土砂採取計画を断念、遺骨収集を国の責任によって行うことを求める意見書。	原案採択
決議第1号	議員派遣について	町村議会常任委員長・副委員長実務研修会(那覇市)に派遣。	"

★主な議案などに対する議員の賛否

結果と議員名	採決の結果	仲間信之	津嘉山朝政	新里文彦	照屋忠利	眞栄田絵麻	平田嗣義	山内昌慶	當眞嗣則	伊芸朝健	小渡久和	当真嗣信	石川幹也
件名													
・令和3年度宜野座村一般会計予算について	可決	○	×	○	○	×	棄権	×	○	×	○	○	一

○:賛成6 ×:反対4 棈権1 議長は採決に加わらないので「一」で表示。

令和3年 第5回 4月臨時会(4月27日)で決まったこと

議案番号	件 名	概 要	審議結果
議案第24号	令和3年度宜野座村一般会計補正予算(第1号)について	歳入歳出それぞれ1億9千318万8千円を追加し、予算総額73億8千518万8千円とする。	原案可決
議案第25号	令和3年度宜野座村水道事業会計補正予算(第1号)について	新型コロナウイルス感染拡大が村民生活に多大な影響を及ぼしているため、上水道料の基本料金6か月間免除を行う。収益的収入額の財源を組み替え、累計予算額の変更は無い。	"
議案第26号	村道漢那ダム2号線(中山第一橋)補修工事(その2)の請負契約について	契約金額:1億1千894万8千500円 契約の相手方:有限会社 丸安建設	"
議案第27号	村道城原東部線(安田根又橋)補修工事の請負契約について	契約金額:1億5千300万4千500円 契約の相手方:(有)玉城電気設備・宜野座建設(株) 特定建設工事共同企業体	"
議案第28号	福山進入路整備工事(その4)の請負契約について	契約金額:7千490万4千500円 契約の相手方:有限会社 花城組	"
承認第1号	宜野座村税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認について	地方税法等の一部を改正する法律改正に伴い、本条例を改正した。	原案承認
承認第2号	宜野座村固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	地方税法施行規則等の一部を改正する省令改正に伴い、本条例を改正した。	"
抗議決議第2号	米軍機の提供施設外飛行訓練に対する意見書(案)について	これまで幾度となく恐怖と不安を訴え、飛行訓練の改善を求めてきたにもかかわらず、米軍機の危険な飛行訓練はその後も繰り返され、村民の声は無視され続けている。飛行訓練の現状に対し強く抗議する、抗議決議、意見書。	原案採択
意見書第3号	米軍機の提供施設外飛行訓練に対する意見書(案)について		"

意見書第2号

沖縄本島南部における土砂採取計画断念に関する意見書

平和憲法と民主主義にとって重大かつ深刻な多くの問題を抱えつつ、国による辺野古新基地建設が強行されていることは周知の事実である。

ここにきて「死者への冒涜」という人道上の問題が発現した。新基地建設に対する賛成、反対の立場を越えて、沖縄県民として解決しなければならない新しい問題である。

令和2年9月8日、沖縄防衛局の「設計変更承認申請」が公表され、今なお多くの戦没者遺骨が残る南部地域が、新基地建設「埋め立て用土砂」の供給地として計画されていることが明らかになった。

熾烈を極めた戦禍の中、軍人、民間人、老若男女の別なく多くの人がこの地で斃れたことを、沖縄県民は知っている。先人や先祖への崇敬・親愛の情念が強く、死者の魂の安らぎを大切にする沖縄の文化では、戦没者の血を吸った土、遺骨を含んだ土を埋め立てに投入、使用することは許されることではない。これは県民に共通する心性であり、共有する死者への礼節である。

したがって宜野座村議会は、立場の違いを越え、沖縄の精神文化と人道を重んじる立場から、下記の事項を強く要求する。

記

- 1、沖縄本島南部における土砂採取計画を断念すること。
- 1、遺骨収集を国の責任によって行うこと（「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」）。

令和3年3月24日

抗議決議第2号、意見書3号

米軍機の提供施設外飛行訓練に対する抗議決議

本年4月10日17時30分ごろ発生した、本村民間地域上空における吊り下げ訓練に抗議し、文書による回答を要求する。

1959年宮森小ジェット機墜落事件、1965年トレーラー落下圧死事件、2004年沖縄国際大学ヘリ墜落事件、2016年名護市安部海岸オスプレイ墜落事件、2019年普天間第二小学校ヘリ窓枠落下事件等、これまでの米軍機による被害の数々は、村民の脳裏に深く刻まれている。本村においても1998年と2013年、2度のヘリ墜落事件やタイヤ落下事件が発生した。

これまで幾度となく恐怖と不安を訴え、飛行訓練の改善を求めてきたにもかかわらず、米軍機の危険な飛行訓練はその後も繰り返され、軍用地主である宜野座村民の声は無視され続けている。低空飛行に夜間飛行、それに伴う不安や騒音、不快感に加え、オスプレイ、CH53大型輸送ヘリによる吊り下げ訓練が再開され恐怖は増大した。せめて基地内を飛んでほしいとの当然の要求さえ聞き入れることなく、民間地上空を侵犯し村民の命や人権を顧みない訓練が展開されている。

本議会は、日米両政府と関係機関に対し「信頼」の構築を求めて働きかけを続けてきた。しかしながら、飛行訓練に対する村民の不信、疑念、怒り、憤り、反感は強まるばかりである。したがって本議会は、米軍機飛行訓練の現状に対し強く抗議するとともに、軍用地を貸与する村民を代表して下記の事項を強く要求する。

記

- 1、4月10日16時30分から18時30分までの、本村における吊り下げ訓練の有無、その飛行経路記録を書面で提供すること。
- 1、米軍機飛行訓練は提供施設内で行い、民間地域上空を飛行しないこと。
- 1、宜野座村民の生命と人権、生活を尊重すること。
- 1、ハンセン内離着陸帯「ファルコン」「アウル」を即時撤去すること。

令和3年4月27日

★主な議案などに対する議員の賛否

結果と議員名	採決の結果	仲間信之	津嘉山朝政	新里文彦	照屋忠利	眞栄田絵麻	平田嗣義	山内昌慶	當眞嗣則	伊芸朝健	小渡久和	当真嗣信	石川幹也
件名													
沖縄本島南部における土砂採取計画断念に関する意見書(案)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
米軍機の提供施設外飛行訓練に対する抗議決議(案)、意見書(案)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成

×：反対

議長は採決に加わらないので「—」で表示。

